



Grow the new Story.

新しい物語で、新しい社会を、共に育む。

SGホールディングス株式会社

2024年11月15日

LGBTに関する取り組み評価指標「PRIDE 指標」で 4年連続「シルバー」に認定

SGホールディングス株式会社(本社:京都市南区、代表取締役会長:栗和田 榮一)は、LGBTQ+の取り組みを評価する「PRIDE 指標 2024」(主催:一般社団法人「work with Pride」)において「シルバー」に認定されました。「PRIDE 指標 2021」以降、4年連続での「シルバー」認定です。^{※1}



■主な取り組み

2024年度は、「周知・浸透」をテーマに、これまでの施策を生かし、より多くの従業員と共にLGBT^{※2}に関する取り組みに注力しています。

・「東京レインボープライド 2024」への参加

LGBTの理解促進とALLY活動^{※3}の浸透を図るため、日本最大級のLGBTQ関連イベント「東京レインボープライド 2024」に有志の従業員とご家族やご友人を含め約40人が参加しました。当日は当社グループオリジナルのTシャツを着用し、沿道からプライドパレードの参加者を応援しました。2022年度から参加を始め、今年度で3回目となります。

・LGBTセミナーの開催

当社グループ全従業員がLGBTに関する正しい知識を当たり前身につける状態を目指し、継続的に教育・啓発活動を実施しています。2024年度は、新任管理職や人事・採用担当者および各社の選出者を対象にセミナーを開催しました。セミナーでは、LGBTに関する基礎知識の習得や最新情報のアップデートおよび職場での対応の理解について考えを深めるワークのほか、LGBT当事者ゲストとのトークセッションを開催して、当事者のリアルな声を聞くことで、他人事ではなく自分事に置き換えて考えられるよう理解を深めてもらいました。

・ALLY 活動「レインボー・ミーティング」

当社グループ内外の LGBT 当事者が、当社グループ従業員と安心して接することができるよう、「ALLY」を一人でも多く増やすことを目的とした活動を行っています。2024 年度は、LGBT に関する基礎知識を学ぶほか、LGBT を題材にした映画鑑賞や LGBT 当事者ゲストとのトークセッションを通して、LGBT への理解を深めて「ALLY として望ましい言動・行動」を考えるオンラインセミナーを開催しました。

・当社グループ全従業員が、性自認や性的志向に関わる働く上でのさまざまな相談をできる「LGBT に関する専用相談窓口」の運用

・DE & I についての意見交換を行う委員会の開催

・他企業が主催するプロジェクトに参加してさまざまな企業とのネットワークを構築

当社は、これからも、LGBT への取り組みを通じてすべての従業員にとって働きやすい企業風土を醸成し、多様な価値観を尊重する企業グループを体現する取り組みを続けてまいります。

※1 「PRIDE 指標 2021」以降いずれも SG ホールディングスグループ連名で応募し、「シルバー」に認定されています

※2 SG ホールディングスグループでは、すべての性的マイノリティを包含して「LGBT」と表現しています

※3 ALLY (アライ): LGBT を理解し支援する人のこと(支援者)

■「PRIDE 指標」について

「PRIDE 指標」は、日本初の職場における LGBTQ+ などセクシュアル・マイノリティへの取り組みの評価指標として、2016 年に一般社団法人「work with Pride」が策定。Policy (行動宣言)、Representation (当事者コミュニティ)、Inspiration (啓発活動)、Development (人事制度・プログラム)、Engagement/Empowerment (社会貢献・渉外活動) の 5 つの指標で企業の取り組みを評価。

<https://workwithpride.jp/pride-i/>

SG ホールディングスグループは、純粋持株会社 SG ホールディングス株式会社と、その傘下にある佐川急便株式会社をはじめとした事業会社で構成された総合物流企業グループです。

<報道関係お問い合わせ先>

SG ホールディングス株式会社 コーポレートコミュニケーション部
tel:03-5677-1587 fax:03-5677-1516 mail:sg_hldgs.co.jp